

Science Cafe in Shizuoka 2026-2027

# サイエンスカフェ in 静岡

申込不要  
参加無料

第43シーズン

サイエンスの最前線を

分かりやすくお話しします。

お気軽にお越しください。



※イラストはイメージです

第198話

10月29日(木)

ジェンダー視点で災害を見れば...

グローバル共創科学部 池田 恵子



純粋な「自然災害」は存在しないと主張する科学者は多くいます。私たちの暮らしや社会の仕組みが被害拡大に結びつくからです。本講演では、ジェンダーのレンズを通して、社会現象としての災害を理解し、被災の実態により細やかに迫る研究の一端をご紹介します。



第200話

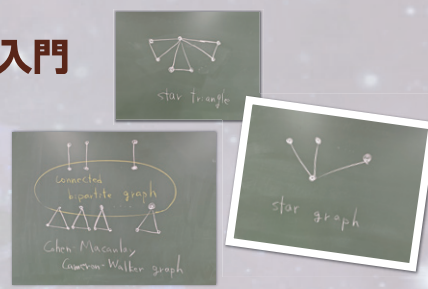
12月17日(木)

組合せ論的可換環論入門

理学部数学科 木村 杏子



1975年のStanleyの研究から始まった組合せ論的可換環論。本講演では、Cameron-Walkerグラフと呼ばれる組合せ論的に特殊な性質をもつグラフに注目し、それを代数的に見たときの性質を紹介します。



第197話

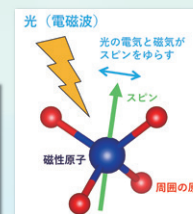
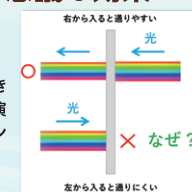
9月17日(木)

光が「片道だけ」通れる世界  
～電気と磁気がつくる不思議な効果～

理学部物理学科 松本 正茂



電気と磁気に関わる特別な物質では、光が進む向きによって通りやすさが変わることがあります。本講演では、その不思議な現象のしくみを、物質中のスピンの役割とともに、わかりやすくお話しします。

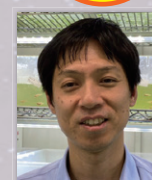


第199話

11月26日(木)

オスとメスはどう決まり、どう育つのか？  
メダカから未来の養殖まで

静岡県立大学 食品栄養科学部 環境生命科学科 明正 大純



メダカを題材に、オスとメスがどのように決まり、体の中でどのように育っていくのかを、遺伝子やホルモンの話からわかりやすく紹介します。さらに、その基礎研究が未来の養殖技術にどうつながるのかを考えます。



第201話

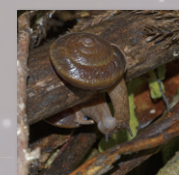
1月14日(木)

「カタツムリ大国」静岡を語る

理学部生物科学科 伊藤 舜



西に石灰岩地帯、東に伊豆半島、北には南アルプスを擁する静岡県。地理的にも本州のほぼ中央に位置するこの地域では、世界でここにしか見られないカタツムリ(陸産貝類)が少なくありません。今回は、進化の視点から「カタツムリ大国」静岡の魅力を見ていきます。

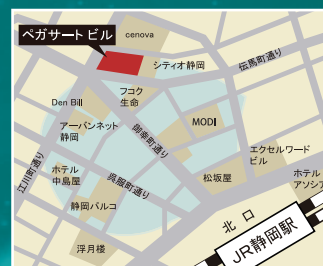


場所／B-nest 静岡市産学交流センター

ペガサート6階プレゼンテーションルーム  
静岡市葵区御幸町3-21 <https://www.b-nest.jp>

時間／18:00～19:30(開場17:30)

定員150名(先着順) ※情勢により変更することがあります。  
また満席に達した場合、ご入場いただけません。



主催／静岡大学理学部

【お問い合わせ】理学部総務係

TEL:054-238-3080

【平日9:30～15:30】

HP: <https://www.sci.shizuoka.ac.jp/science-cafe>

X(旧Twitter):@SciCafeShizu34 サイエンスカフェin静岡 検索

